

アイ・シーたんなんだより 公立丹南病院



6月12日(日)に実施した一般市民建設現場見学会の状況

「リハビリテーション」って知っていますか？

リハビリテーション室 室長 四谷昌嗣



近頃巷でも、「リハビリ」という言葉をよく耳にするようになりました。

では、皆さんは「リハビリ」の本当の意味を知っていますか？

今回は、「リハビリ」について簡単に説明させていただきます。

「リハビリテーション」は、機能回復訓練(関節の曲げ伸ばしやマッサージ、歩行訓練など)ととらえがちですが、本当はとても広い意味があります。「リハビリテーション」(Rehabilitation)は、re(再び、戻す)とhabilis(適した、ふさわしい)から成り立っています。

つまり、単なる機能回復ではなく、「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」が重要で、そのために行われるすべての活動がリハビリテーションなのです。

今までリハビリテーションとは、病氣、怪我、老化現象などさまざまな原因によって生じた心身の障がいに対して、元の状態に戻るような訓練を行うことだと考えられがちでした。しかし現在は、障がいを治すだけでなく、障がいを持った人が持ったままでも、よりよい人生を送ることができるよう、支援を行っていくことが重要であると考えられています。そのためには、今までの生活の中で、「できなくなってしまったこと」や「こんなことがしたい」という希望に対して、本人を支える人々やリハビリテーションによって、残された能力を最大限にひきだし、1人1人の人生に合った生活能力を獲得し、豊かな人生を送るようになることが大切なのです。それに加えて、予防の観点から、日ごろから生活に運動を取り入れたりすることも、重要なリハビリテーションのひとつであると考えられています。

それには、理学療法士(P.T)や作業療法士(O.T)、言語聴覚士(S.T)のような専門職だけでなく、さまざまなスタッフが関与し、ボランティアや家族の方々の支えもとても大切になります。

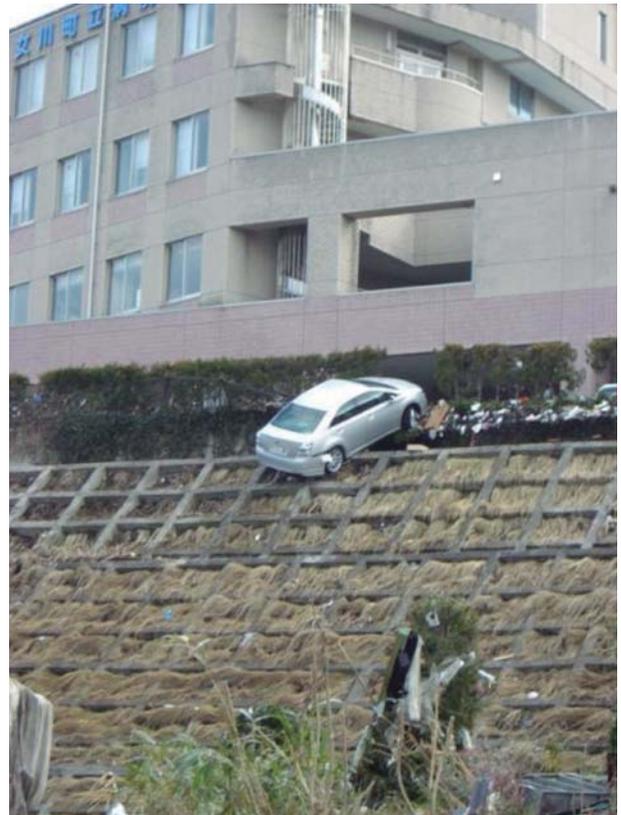
当院では、理学療法士7名、作業療法士4名、言語聴覚士2名、助手1名の合計14名のスタッフが業務にあたっています。疑問や不安に思う事がありましたら、気軽に声を掛けて下さい。

宮城県女川町立病院への 医療支援活動について

東日本大震災が3月11日に発生しました。4月より地域医療振興協会の関連病院となる予定であった宮城県女川町立病院の現状は、多くの報道でもありますように、非常に厳しく悲惨なものでした。地域の中でも小高い場所に立地していた病院でしたが、1階は天井近くまで浸水してしまい、外来診療ができない状況に陥りました。

地域医療振興協会が全面的に支援に乗り出し、当院も13日には物資支援、15日には看護師を派遣いたしました。その後も地域医療振興協会の関連病院と調整しながら、多くの職員(看護師9名、医師3名、薬剤師2名)を派遣してまいりました。

災害の現状を目の当たりにしながら、災害拠点病院としての役割を担う、当院の災害時の対応について色々な視点での見直しが必要であると、災害対策チームを中心に協議しております。



研修会のお知らせ

医学看護公開教育セミナーを開催いたします。
お声かけ合わせのうえ、多くの方の参加をお待ちしております。

講演

「医療曼荼羅 ～人が人を見るとき～」

講師 薬王寺住職 医師

倉松 俊弘 先生

日時

2011年10月29日(土)
(開場:午後1時 開始:午後2時)

場所

鯖江市 嚮陽会館 多目的ホール



公立丹南病院

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31

公立丹南病院

TEL:0778-51-2260 FAX:0778-52-8620
ホームページ:<http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/tannan/html/>
メールアドレス:tannan-info@jadecom.or.jp

公立丹南病院 在宅事業部

居宅介護支援事業所

訪問看護ステーション

〒916-0021 福井県鯖江市三六町1丁目3-16-101
TEL:0778-52-2050 FAX:0778-52-2151
メールアドレス:tannan-zaitaku@jadecom.or.jp

公立丹南病院 通所リハビリテーションセンター なごみの里

〒916-0021 福井県鯖江市三六町1丁目2-31
TEL:0778-51-5234 FAX:0778-51-8242
メールアドレス:tannan-nagomi@jadecom.or.jp

